

The Mille Has Times

Kバレエ・オプト

『踊る。遠野物語』

2026
SPRING
VOL.16

革新的ダンス
観客圧倒



Interview

4月「風間杜夫の落語会」特集

5月「フリー・オープン・デイ」

ミルハスの
鑑賞支援誰も
が
楽
し
め
る
劇
場
に

3公演で障害者サポート

あきた芸術劇場ミルハスは2025年度、主催3公演で鑑賞支援サービスを実施し、目や耳などに障害を抱えるお客さまの公演鑑賞をサポートした。障害のある人にも音楽や演劇などの芸術を楽しんでもらおうと、ミルハスは24年度から鑑賞支援に取り組んでいる。

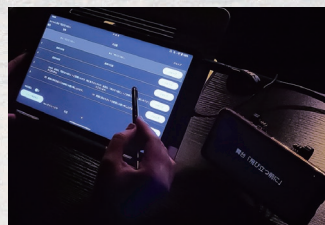
吹奏楽と合唱によるコンサート「第3回あきた吹奏楽の日」(12月21日)では、FM電波を活用した補聴システムの貸し出しや、視覚障害のある人の歩行介助をした。視覚障害のある3人と聴覚障害のある1人は合唱隊の一員として舞台上にも立った。

補聴システムを使って公演を鑑賞した秋田市の照井貴久さん(51)は「音をきちんと聴くことができて良かった。同じ聴覚障害者でも聞こえ方はそれぞれ異なる。こうした支援の取り組みを、障害のある人とミルハスが一緒に

なって進めていけたらいい」と話した。

演劇の舞台「飛び立つ前に」(1月24、25日)では、聴覚障害者向けの字幕表示システム「HELLO! Theater (ハローシアター)」を導入。役者のせりふが手元のスマートフォンに表示されるようにした。サービスを利用した70代男性は「聞き取れない部分も字幕のおかげで理解することができた」、50代男性は「字幕があれば何度でも観劇したくなる」と感想を寄せた。

Kバレエ・オプトのダンス公演『踊る。遠野物語』(1月12日)には車椅子のお客さまが2人来場し、客席案内など必要な支援をスムーズに行うことができた。誰もが快適に劇場公演を楽しめるよう、ミルハスは今後も鑑賞支援の取り組みを続けていく。



スマホに舞台のせりふを映し出す字幕表示システム

ボランティア7人が活躍

鑑賞支援サービスを実施した3公演では、ミルハス職員のほかに一般公募のボランティア7人が活躍した。視覚障害者の歩行介助をしたり、聴覚障害のある人と手話で会話したりしてお客さまをサポートした。



視覚障害のある人を介助したボランティアの山本さん(左)

職員と一緒に鑑賞支援に取り組む人材を育成しようと、今回初めてボランティアを募集した。ボランティア7人は12月にミルハスで開かれ

た研修会に参加。一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構(大阪市)の講師から、障害のある人と接する時の心構えや基本的な介助の方法を学んだ。

「あきた吹奏楽の日」公演で視覚障害者の歩行介助などを担った秋田市の山本順子さん(64)は「活動をしながら自分も一緒に公演を楽しめた。劇場を訪れる障害者のお客さまが増えるように、これからもお手伝いしていきたい」と話した。

鑑賞支援に関する業務だけでなく、お客さまへのチラシ配布など一部の一般業務もボランティアスタッフが手伝った。主催公演ではチケットのもぎりや客席案内などさまざまな運営業務が生じるため、ミルハス職員だけでは手が足りないこともある。今後もボランティアスタッフと一体となって多彩な公演を届けていきたい。

公演レビュー

心震える舞台体験に感動

Kバレエ・オプト『踊る。遠野物語』

バレエと舞踏が融合

Kバレエ・オプト『踊る。遠野物語』が1月12日、あきた芸術劇場ミルハス大ホールで上演された。柳田國男が岩手県遠野地方の怪異譚を聞き書きした「遠野物語」を題材に、バレエと舞踏を融合させた革新的なダンスを繰り広げた。

演出・振付・構成を手掛けたのは舞踊家の森山開次さん。遠野物語の根底に「日本古来の死生観」を見出し、今作の主題とした。

主人公の特攻隊員(石橋奨也さん=Kバレエ トウキョウ)は出撃後に遠野に墜落して亡くなり、魂となって遠野をさまよいつける。三陸の浜辺で許嫁(大久保沙耶さん=同)と再会するが、踊る2人の視線は合わず、触れ合ってもどこかちぐはぐに見える。やがて、許嫁は特攻隊員に背を向け去っていく。愛する人を不条理に失った悲しみを超え、前を向く決意がにじむ許嫁。一方の特攻隊員は苦悩し葛藤する。繊細な感情表現が心を打った。

舞踏家たちは、山人や山姥、動物が妖怪化した「経立」など、遠野物語に登場するさまざまな異形の存在に扮した。思わず息を止



白塗りの舞踏家たちが「異形の存在」に扮した

めてしまうほどの恐ろしさで観客を圧倒。向こう側の世界と現実世界のコントラストをより際立たせた。

遠野の郷土芸能「シシ踊り」をモチーフにしたダンスがクライマックスを彩った。あの世とこの世の境界が溶け合い、特攻隊員の魂はようやく昇華された。

バレエの軽やかさと舞踏の重厚さが見事に調和。踊り手のエネルギーに共鳴し、体の奥底が震える感覚を味わった。

舞台『飛び立つ前に』

豪華俳優陣が熱演

舞台『飛び立つ前に』が1月24、25日の両日、あきた芸術劇場ミルハス中ホールで上演された。虚構と現実が交錯するミステリアスな物語を、橋爪功さんをはじめとする豪華俳優陣が熱演した。

フランス郊外に暮らす著名な作家アンドレ(橋爪さん)とマドレーヌ(若村麻由美さん)は50年連れ添った夫



客席から惜しみない拍手が送られたカーテンコール

婦。物語は終始、夫婦の家のリビングで展開した。

長女アンヌ(奥貫薫さん)が父アンドレの1人暮らしを案じたかと思えば、元気な様子でマドレーヌが登場し、アンドレは透明人間のような扱いをされる。アンドレの過去を知る女(剣幸さん)の話にはどうも一貫性がなく、次女エリーズ(前田敦子さん)の恋人(岡本圭人さん)には何か魂胆がある様子。状況がはっきりとつかめず混乱させられた。

物語が進むにつれ、場面によって時間軸が変化したり虚実が混在したりしていることに気付く。一つ一つのシーンは、記憶がおぼつかないアンドレの妄想かもしれないし、誰かの回想かもしれない。登場人物の感情や思考が見える緻密な芝居が観客を引き込んだ。

舞台上には家族の断片がいくつも浮かび上がった。誰もが自分の人生と重ね合わせ、それぞれに異なる物語を完成させたのではないか。

Interview

インタビュー



4月29日「風間

噺家役の 芝居が契機に

俳優の風間杜夫さん(76)による落語会「風間杜夫の落語会inミルハス」が4月29日、あきた芸術劇場ミルハス中ホールで開催される。俳優業の傍ら独学で落語の腕を磨き、30年近く高座に上がり続けている風間さん。プロの落語家も一目を置く巧みな話芸に注目だ。

幼少期から子役として活躍。現代演劇に革命をもたらした劇作家つかこうへいさんに見出され、1982年の映画「蒲田行進曲」で一躍人気になった。今もドラマや映画、舞台上で第一線をひた走る。

舞台「すててこてこてこ」に出演したのは96年。江戸末期から明治にかけて実在した落語家三遊亭圓朝と圓遊の師弟関係を描いた作品で、弟子の圓遊役を演じた。役作りのため林家正雀さんから落語の手ほどきを受け、古典落語の演目「野ざらし」を覚えた。翌97年にはテレビ特番の生放送で滑稽噺の「堀之内」を披露。あまりの達者な話しぶりに、司会の笑福亭鶴瓶さんも目を丸くしたという。

その後、立川談春さんの独演会にゲスト出演する機会に恵まれた。舞台やテレビ以外で初めて高座に上がったのがこの時で、演目は「湯屋番」。「談春師匠に着物まで借りてね。そりゃあ緊張しましたよ。でもなんとかうまく行って、会場にいた柳家花緑師匠にすごいねとほめてもらいました。それならやってみようかという気になって、落語を本格的にやり始めたんです」と振り返る。

今では全国各地で自身の落語会を開催するようになり、平均で年間25本ほど高座に上がる。お気に入りの落語家は三代目古今亭志ん朝さん。「志ん朝師匠は色気があって歯切れが良くて、高座の姿がなんとも魅力的でした。だから僕も最初は志ん朝師匠のまねから始まっ



撮影:大西二士男

たんです」と話す。

特定の師匠を持たず、高座経験を重ねながら芸を磨いてきた。高座では「風間杜夫という噺家を演じている」というスタンスを貫く。「落語はやればやるほど難しい。けれど、どうしてもなくだらない人とか悪党とか、噺に出てくる人物を演じて語る時に、なぜだか非常に懐かしい感じがする。それが楽しいね」と笑った。



公演概要

- ◆日時: 2026年4月29日(水・祝)
14:00開演(13:30開場)
- ◆会場: あきた芸術劇場ミルハス 中ホール
- ◆チケット: 一般3,500円/学生1,500円
※全席指定

【プレイガイド】ミルハス公式サイト/ミルハス1階管理
事務室/電話予約(ミルハスTEL:018-838-5822)
主催/あきた芸術劇場ミルハス 共催/ABS秋田放送



詳細はこちら

巧みな話芸、 独学で磨く

「杜夫の落語会inミルハス」



柳家 小平太

やなぎや・こへいた

1969年仙北市生まれ。劇団わらび座の劇団員だった両親の間に生まれ、幼少期をわらび座の寮で過ごす。2003年柳家さん喬に入門。07年二ツ目昇進。14年第25回北とびあ若手落語家競演会「北とびあ大賞」受賞。18年真打昇進。大曲農業高卒。

「風間杜夫の落語会 inミルハス」では、仙北市出身の真打・柳家小平太さん(57)をゲストに迎える。風間さんと小平太さんの2人が都内で初めて対談し、落語の魅力などについて語り合った。

— 風間さんが落語をやり始めた当初のエピソードを教えてください。

風間 舞台やテレビ以外で初めて高座に上がったのは50歳の時。新宿の紀伊国屋ホールで行われた立川談春師匠の独演会で、「湯屋番」をやりました。ひとり芝居の旅公演の最中に噺を覚えて、公演スタッフたちの前で披露して練習しました。

小平太 湯屋番は妄想がどんどん膨らんでいく噺で、最初のネタとしては結構難しいですよ。実は僕が二ツ目になったばかりの11年前くらいに、風間さんが出演した落語公演の前座を務めたことがあります。会場に、おそらく風間さん目当ての女性たちがわーっといきました。風間さんの演目は「居残り佐平次」で、本当に軽快で素晴らしかったです。

— 「究極の話芸」と言われる落語。高座で心掛けていることは何ですか。

風間 四半世紀にわたって続けているひとり芝居公演も、たった一人で舞台に立ち、見えない人間をお客さんに想像してもらう点は落語と共通しています。けれども、落

得意ネタは滑稽噺

風間

真打の芸見せたい

小平太



風間 杜夫

かざま・もりお

1949年東京生まれ。59～66年子役で活躍。早稲田大学演劇科、俳小附属養成所を経て、71年「表現劇場」を旗揚げ。「劇団つかこうへい事務所」作品に多数出演し、映画「蒲田行進曲」(82年)で一躍人気に。ドラマ「スチュワーデス物語」(83年)教官役で一世を風靡した。

語はお芝居と違って照明の変化も舞台転換も、衣装替えもない。言葉だけで状況を伝えなければなりません。だから、落語を通して勉強になったのは、せりふに表情を持たせるということですね。

小平太 心掛けているのは、口先だけでしゃべらないこと。自分が場面を想像していないとお客さんにも伝わりません。目の前に存在しない湯呑を、畳の上に置くのか膳の上に置くのか、茶だんすはどこにあるのか、全部頭の中に描いています。冒頭のせりふで一気にお客さんを噺の世界に引き込みたいですね。

— 好きな落語のジャンルや十八番のネタについて教えてください。

風間 僕が好きなのは江戸落語の滑稽噺で、「火焰太鼓」をやる機会が多いです。役者だから人情噺を覚えたらいいと言われて「芝浜」も覚えたんですが、自分で語りながら涙が止まらなくなりました。小平太師匠も滑稽噺の持ちネタが多いようですね。

小平太 滑稽噺は大好きですし、風間さんが舞台でやった「野ざらし」をよくやります。いつかミルハスで落語会ができればいいなと思っていましたが、まさか風間さんと一緒にできるとは。真打として恥ずかしくない芸を見せたいと思っています。私としても風間さんの落語をとっても楽しみにしています。

5/5

Tue

入場
無料

フリー・オープン・デー

楽しみ尽くす
ミルハスを



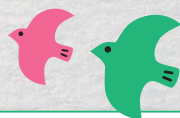
ミルミルマルシェ! vol.3

あきた芸術劇場ミルハスの施設開放イベント「ミルハス フリー・オープン・デー」を5月5日に開催します。毎年大勢の人でにぎわうミルミルマルシェ、めったに見ることができない舞台機構の見学会など楽しい企画が目白押し。小ホールで行う新企画もお楽しみに!

会場 / 1階エントランスロビー 時間 / 10:00~15:00

毎年大好評のマルシェイベントを今年も開催。ハンドメイド雑貨やお菓子、お惣菜など多彩なジャンルのお店が出店予定!

※出店者の募集は3月で締め切っています。



昨年5月に開催したミルミルマルシェ

ピアノききくらべ

会場 / 大ホール 時間 / 10:30~

昨年小ホールAで開催して大盛況だった企画を今年は大ホールで! ミルハス所有のグランドピアノ4台の音色を聴き比べ、それぞれのピアノの特徴を知ることができます。解説はピアニストの山崎圭子さん。



大盛況だった昨年のイベントの様子

第5回ピアノマラソン

会場 / 大ホール 時間 / 12:00~

一般公募で集まった出演者がミルハスのグランドピアノ4台を演奏します。子どもから大人まで幅広い出演者が個性豊かな演奏をお届けします。

バックステージツアー

会場 / 中ホール
時間 / ①10:30~ ②13:30~

中ホールの舞台や楽屋などを見学できるチャンス! 客席で音響や照明の効果を体験できるコーナーもあります。



中ホールで今年1月に開催したバックステージツアー

のはらむらpresents
「こどものあそびば」

会場 / 創作室1~3
時間 / 10:00~15:00

自由に遊ぶおもちゃがいっぱいのフリースペース。みんなで仲良く遊んでね!



ミルハス小ホールのいろんな使い方を試してみる企画

初企画 ~ジャズ喫茶として使ってみる~

会場 / 小ホールB
時間 / ①11:00~ ②14:00~

小ホールBでジャズ音楽を聴きながらくつろぎませんか。出演は「HARUMI&RICARDO」と「BLUE STONES」の2組。



ミルハス小ホールのいろんな使い方を試してみる企画

初企画 ~美術館として使ってみる~

会場 / 小ホールA
時間 / 10:00~

秋田市文化創造館で制作したアート作品をミルハスに展示しよう! 大人も子どもも芸術家気分になれる楽しいイベントです。



※内容や時間に変更する可能性があります。詳細はミルハス公式サイトへ。

2026年 4月・5月・6月

公演・イベント情報

4/4(土)

●大ホール
福田こうへい公演



14:30開演
【お問い合わせ】
アプロヴォイス TEL:0120-20-0153

5/2(土)

●大ホール
2026吹奏楽コンクール
課題曲演奏会in秋田



13:30開演
【お問い合わせ】課題曲演奏会in秋田実行委員会
kadaikyoku.akita@gmail.com

5/31(日)

●中ホール
リーディングドラマ
老害の人



①14:00開演 ②18:00開演
【お問い合わせ】
秋田テレビ事業部 TEL:018-866-8030

4/5(日)

●大ホール
ウィーンチェロ・
アンサンブル 5+1



14:00開演
【お問い合わせ】
コンサートイマジン TEL:03-3235-3777

5/9(土)10(日)

●大ホール
第57回
秋田県中央地区吹奏楽祭



10:30開演(両日とも)
【お問い合わせ】秋田県中央地区吹奏楽連盟
akitachuosuiren@gmail.com

6/6(土)

●大ホール
ストラディヴァリウス
スーパー・プレミアム・
コンサート2026



15:00開演
【お問い合わせ】
ノースロードミュージック TEL:018-833-7100

4/5(日)

●中ホール
内館牧子原作
リーディングドラマ
終わった人



①14:30開演 ②18:30開演
【お問い合わせ】
秋田テレビ事業部 TEL:018-866-8030

5/15(金)

●大ホール
ボルノグラフィティ
公演



18:30開演
【お問い合わせ】
ジー・アイ・ビー <https://www.gip-web.co.jp/t/info>

6/12(金)

●大ホール
MISIA公演



18:30開演
【お問い合わせ】
キョードー東北 TEL:022-217-7788

4/8(水)

●小ホールA
五十嵐紅公演



15:00開演
【お問い合わせ】
株式会社50 TEL:03-6903-5126

5/15(金)16(土)

●中ホール
劇団文化座公演「母」



※チケット完売
15日/18:30開演 16日/13:00開演
【お問い合わせ】
秋田魁新報社企画事業部 TEL:018-888-1857

6/13(土)

●大ホール
森山良子公演



15:00開演
【お問い合わせ】
チケットパートナーズ TEL:022-222-2033

4/12(日)

●大ホール
マセキ芸人
春のお笑いライブin秋田



14:00開演
【お問い合わせ】
秋田朝日放送事業部 TEL:018-888-1505

5/17(日)

●中ホール
神田伯山公演



※チケット完売
14:00開演
【お問い合わせ】
秋田放送企画事業部 TEL:018-826-8500

6/20(土)

●大ホール
仮面ライダー
スーパーライブ2026



①10:00開演 ②13:30開演
【お問い合わせ】
秋田朝日放送事業部 TEL:018-888-1505

4/19(日)

●大ホール
aiko公演



※チケット完売
17:30開演
【お問い合わせ】
キョードー東北 TEL:022-217-7788

5/23(土)

●大ホール
Official髭男
dism公演



18:00開演
【お問い合わせ】
キョードー東北 TEL:022-217-7788

6/20(土)

●小ホールA
江崎文武公演



15:30開演
【お問い合わせ】
エドワードライブ TEL:022-266-7555

4/26(日)

●大ホール
秋田吹奏楽団
第48回定期演奏会



13:30開演
【お問い合わせ】
秋田吹奏楽団 <https://akitasymphonicband.com/>

5/30(土)

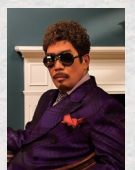
●大ホール
それいけ!アンパンマン
ミュージカル



①11:30開演 ②14:30開演
【お問い合わせ】
秋田公演事務局 TEL:0800-800-5122

6/21(日)

●大ホール
鈴木雅之公演



18:00開演
【お問い合わせ】
ジー・アイ・ビー <https://www.gip-web.co.jp/t/info>

※掲載しているのは公演・イベントの一部です。
情報は3月中旬時点のもので、「チケット完売」の記載がない公演でもお読みになった時点で完売している場合があります。ご了解ください。

Mille Has information

令和8年度 ミルハスDM会員、年会費を改定

公演情報や先行販売などの案内が自宅に届く「ミルハスclub DM会員」の令和8年度の募集を開始しています。年会費は1,500円。郵送費の値上げなどに伴い、年会費を500円増額しました。

DM会員には、ミルハス主催公演の告知や公演レビューを掲載した情報誌「ミルハス・タイムズ」(年4回発行)や、毎月発行するイベントスケジュール、一部公演の先行販売の案内などを送付します。有効期間

は来年3月末まで。

入会をご希望の方は申込用紙に必要事項を記入し、ミルハス管理事務室に持参またはファクスするか、郵送してください。申込用紙はミルハス館内に設置しているほか、ミルハス公式サイトからダウンロードもできます。

年会費無料、有効期限なしのウェブ会員は公式サイトから入会可能です。

●特典の内容、申し込み方法など

DM会員

※申込書はミルハスで配布しているほか、ウェブサイトからダウンロードできます

特典	情報誌「ミルハス・タイムズ」などの送付 ミルハスの話題を紹介する「ミルハス・タイムズ」(年4回発行)や、ミルハスで開催予定の公演のチラシなどを随時送付		指定公演チケットの先行販売 ミルハス主催事業など指定公演のチケットを、一般販売の前に予約・購入できる(販売枠が上限に達した場合は購入不可。1人当たりの購入枚数を制限する場合もあり)。	
	年会費	1,500円 <small>情報誌の送付などに充てる。管理事務室での現金払いか指定口座への銀行振り込み</small>	有効期間	当該年度の末日まで 会員は年度ごとに更新
申し込み方法	所定の申込書※に必要事項を記入し、管理事務室へ持参またはファクス、郵送		会員証	有

ウェブ会員

特典	メールマガジンの配信 ミルハスで開催される公演の日程、チケット発売・料金などの情報を希望者に随時配信		指定公演チケットの先行販売	
	年会費	無料	有効期間	期限なし
申し込み方法	ウェブサイトです手続き		会員証	無



あきた芸術劇場ミルハスは4月で5年度目に入った。おかげさまでホールは高い稼働率を保ち、練習室などの利用も増えている。日ごろご利用いただいている方々に心から感謝を申し上げます▼さて、ミルハスで開かれる催事のほとんどはプロモーター

はじめ各種団体がホールなどを借りてくださり行うものだ。ミルハス自身が主催するのはごく一部だが、その中で挑戦を重ねてきた自負がある▼昨年度だけでも、例えば2月に中ホールで開いた「親子で楽しむクラシック」は、ミルハスとして初めて主催したいわゆるファミリーコンサートだった。ゼロ歳児から入場可能で、演奏中に泣いてもOK。授乳やおむつ替えのスペースも用意した。満席となり、次回に期待する声も多かった▼目や耳の不自由な方々に公演をより楽しんでもらおうと始めた鑑賞支援サービスは2年目だった。協力してくれるボランティアを募り、態勢を拡充し実施した。舞台芸術を企画・制作する中央の劇

場とのつながりも強まった。それは本年度以降のミルハス主催公演に生かされる▼少し先に目を転じると、再来年1月に節目の挑戦がある。内容はまだ明らかにできないが、誰もが知る演目、多くのファンがいる実力派演者で、4公演。声が掛かったのは昨春だった。スケジュールの事情もあり判断の猶予はほぼなかった。チャンスをつかむのか、見送るのか▼3年近く先の決断をさせたのは、多くの方々に喜んでいただけるという確信と、覚悟。秋田で開催する特別の意味もあり5周年記念にふさわしい。客席を埋めたお客様の喜ぶ顔を脳裏に浮かべ、それを心の熱に変え準備に当たる。ミルハスの挑戦はこれからも続きます。



あきた芸術劇場
Akita Arts theatre
ミルハス

<発行>あきた芸術劇場ミルハス
〒010-0875 秋田市千秋明徳町2番52号
TEL.018-838-5822 FAX.018-838-5825
E-mail/info@akiat.jp https://akiat.jp

